

残暑を吹き飛ばす海の遊び 〜第3回砂ASOビーチ〜



サップに慣れるまで一苦労



恐る恐るメガサップに挑戦



最初はみんなでごみ拾い



ごみ拾い後は、記念撮影



ビーチフラッグを制する者は、
ビーチを制する



考えながらモルック



蹴って、投げてビーチサンダル飛ばし

子どもとその保護者約60人が参加し、5種のマリンアクティビティ（サップ、メガサップ、サンダル飛ばし、ビーチフラッグ、ビーチモルック）を元気づけぱいに楽しみました。

参加した池元真菜さん（獅子島小1年）は「暑かったけど楽しめた。メガサップが一番楽しかった」と声を弾ませました。

9月7日、小浜海水浴場でマリンスポーツ体験イベント「第3回砂ASOビーチ」が開催されました。

これは、町教育委員会と（公財）B&G財団が、海への関心の向上を目的に企画したものです。

長寿をお祝い



宮崎サウさん（写真左）



平田チエノさん（写真左） 大堂ウメノさん（同右）



迫回キミヨさん（写真左） 飯尾ヤスヨさん（同右）

町では、多年にわたり、社会に尽くしてきた高齢者を敬愛し、長寿を祝う敬老訪問を9月11、12日に行いました。川添健町長と長岡勇二副町長が今年度100歳以上になる高齢者のもとを訪問し、花束を贈呈。100歳を迎えるかたには、内閣総理大臣からの表彰状も伝達され「これからも元気でいてください」と祝福しました。

※写真は、今年度100歳を迎えるかたがた。